



「あまぐで、んめの〜♪」

「かみじ荘 焼き芋パーティー」



謹賀新年

かみじ

社会福祉法人羽黒百寿会

第57号
2021. 1. 1

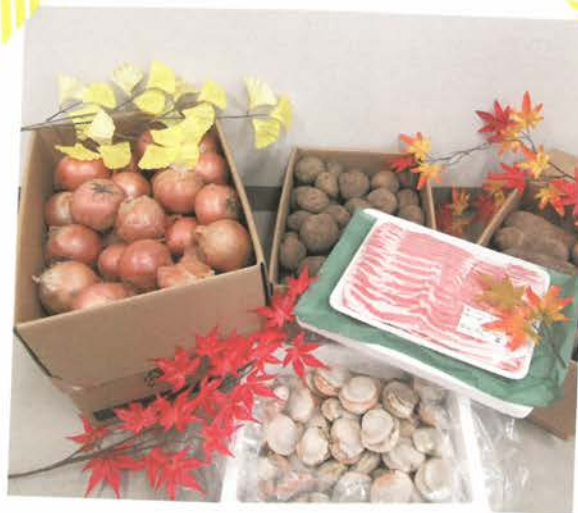
北海道木古内町 特産品の寄贈ありがとうございました

鶴岡市の姉妹都市である北海道木古内町から、福祉施設へ特産物贈呈の申し出があり、令和2年10月29日(木)鶴岡市役所にて鶴岡市長や木古内を訪ねる会会長、オンライン通信を用いて木古内町長やきこない特産会の会員業者の方々が参加した贈呈式が行われ、当法人の施設入居者・利用者に寄贈していただきました。寄贈いただいた食材を使用したシチューを提供したところ、本場北海道の味覚に大喜びでした。

特産品を寄贈していただきました木古内町の皆様には、心からの御礼を申し上げます。

寄贈品目

- ・玉ねぎ 20kg 1箱
- ・ジャガイモ(メークイン・きたあかり)10kg 各1箱
- ・冷凍むき身ホタテ 3kg 1箱
- ・豚バラ肉 1kg 1箱



保育園での食育指導



保育園での食育活動の取り組みの一環として、管理栄養士による食育指導を行いました。

「3大栄養素の役割」について、栄養素ごとに黄、赤、緑の3色に色分けし、手作りの教材を使ってそれぞれの栄養素の働きとバランスよく食べることの大切さを伝えました。給食に使われた食品について「何色の仲間かな？」との管理栄養士の質問に元気に答える園児が多かったです。また、指導後の給食では、苦手なものも「自分の体をつくる大切な栄養だから」と食べてみようとしてチャレンジする姿が見られ、栄養への興味関心が高まりました。



ゴミ削減でエコ活動

微生物の力で生ゴミを分解する「生ゴミ処理・消滅装置」を導入しました。

装置内部の温度と水分量を一定に保つことで微生物の働きを活発にし、生ゴミを水と油脂に分解します。気になる臭いなどは出ず、生ゴミを自施設で処理することで、ゴミの減量と焼却しないことによるCO₂の削減ができ、環境にも人にもやさしい取り組みです。



羽黒百寿会職員募集(介護士)について

当法人では介護士として働いていただける方を募集しております。対象は介護に興味のある方を幅広く募集しております。勤務時間の相談も可能です。詳細のお問合せ、申し込み先は社会福祉法人羽黒百寿会総務課までよろしくお願い致します。またホームページ(<http://care-net.biz/06/kamiji/>)からも募集内容の確認やお問い合わせが出来ます。ご家族やご親戚、お知り合いの方のご紹介も受け付けております。当法人の一員として一緒に働いていただける方、お待ちしております。

ショートステイ(短期入所生活介護)とは?

〈 ショートステイを活用したい場面 〉

介護をする人



- ・家族の介護疲れ
- ・冠婚葬祭
- ・泊りのシフト勤務
- ・出張や旅行で外出

介護される人



- ・入所施設が決まっていない
- ・特養など長期的に入れる入居待ち
- ・介護施設に慣れない

ショートステイとは、短期的に施設に入所し介護支援が受けられるサービスです。在宅で介護を続けていると、冠婚葬祭などで自宅を数日間空けなければならない、出張予定がある、介護者が体調を崩したなど、一時的に介護が難しくなる場合があります。そのような時に強い味方になるのがショートステイです!また、介護者の休息・息抜きも目的の一つです。介護にお困りの時はぜひ活用ください。ご利用の際はかみじ荘(TEL:62-2233)にお問合せください。

訪問介護とは?

〈 訪問介護で受けられるサービス 〉

身体介護サービス



- ・食事介助
- ・入浴介助
- ・清拭
- ・排泄介助
- ・歩行介助
- ・行為介助
- ・体位変換
- ・移乗介助など

生活援助サービス



- ・掃除・洗濯
- ・食事準備
- ・買い物など

- 要支援、要介護の高齢者が自立した在宅生活を送る為に生活をサポートします。
- ご家族様の介護負担の軽減になるようお手伝いします。
- ご家族様が安心してお勤めに行けるようお手伝いします。

利用者ご家族様の声

- ・入院していたばばちゃんが、寝たきりの状態で退院となり、介護をどうすればいいのか不安だった。ばばちゃんも不安だったと思う。ヘルパー訪問介護を利用する事となり、ヘルパーさんは毎日同じ時間に来てくれるので、自分が一人で頑張らなくてもいいと思えた。往診してくれた先生、訪問看護師、ヘルパーさんのおかげでばばちゃんを家で看取ることができた。家で看るのは何も大変なことではなかった。
- ・一人暮らしの母は、数種類の薬を飲んでいたが、薬の管理が出来なくなってきたことが心配だった。訪問介護サービスの事を知り、利用してみた。その結果薬の飲み忘れもなくなり、また一緒に冷蔵庫の整理整頓をしてもらう事で、賞味期限切れの物を食べる心配もなくなり安心している。

どうぞお気軽に声を掛けてください。

デイサービスセンターかみじ荘



新型コロナウイルス感染症とインフルエンザの予防対策を徹底して
 デイサービスを実施してまいります。ご家庭での手洗いも継続しましょう。
 職員一同、皆様のご利用お待ちしております。



明るく広々とした浴室に改装しました



平成7年に開設したデイサービスですが、25年を経過し浴室内の傷みがありボイラーと共に浴室改装を行いました。一般浴槽にはお湯が冷めにくいFRP浴槽を使用し、浴室全体の床面は温かく、滑りにくい素材(アンカラ)で仕上げました。歩行が困難な方も椅子に腰かけた状態で安心してお湯につかることができるチェア浴槽も新規に設置しました。肩掛けシャワー機能があり、湯冷めを防ぎ、ジェット噴流が搭載され快適な入浴が楽しめます。



一般浴

★清潔感ある真っ白な浴槽。深さも丁度よく、足を伸ばして肩までゆっくり浸かれます。



チェア浴

★肩掛けシャワーも付いており、全身が温まります。歩行困難な方も、椅子に座ったまま入浴できる浴槽です。

運動機器 ニューステップを導入しました



上下肢の全身運動が可能なほか下肢単独、上肢単独での運動も可能です。低床型のシートで回転式のため、車いすからの移乗も楽にできます。

安定姿勢で楽に運動♪



低負荷から高負荷まで設定でき、有酸素トレーニング、筋力トレーニングが安全・効果的に行える全身運動機器です。

特殊詐欺にご注意を!

手向駐在所の玉野巡査による講話がありました。特殊詐欺対策や戸締りの必要性について等、皆さんが安全に暮らす為に大切なお話をいただきました。



電話でお金のお話は詐欺!

思い出そう!
たこのおすし

たこめて
 こどもの声と違ひやせんかね
 つちやいけん
 お金やカードは渡さんよ
 早く出んさんな
 知らない番号は留守電で!

少しでもおかしいと思ったら、通報より相談!!

～森探検や羽黒登山

のびのび遊んで地元が大好きな大東っ子になあれ!～

大東保育園は四季折々の豊かな自然がいっぱいで、子どもたちは毎日園庭に出て、虫探しや砂遊び、鬼ごっこなどをたくさん楽しんでます。また、ちょっと足を伸ばすと子どもたちが大好きな「トトロの森」や「かいじゅうの森」があり、葉っぱをかき分け探検したり、崖を登ったり、倒木の橋渡りをしたりと森探検も人気です。それから、保護者の方に案内してもらって羽黒山に登り参拝し、七五三の時には黄金堂で祈禱もしていただきました。正座して観音様のお話を聞く3～5歳児の姿は真剣で穏やかな表情でした。私たち職員も大きくて厳かな観音様を見せていただいて、本当に大事にされてきたことに感謝し、ありがたい気持ちでいっぱいになりました。

このように、子どもたちが安心してのびのび園生活が楽しめるのも、いつも草刈りをしてくれたり、お花のプランターを届けてくれたり、森探検に同行してくれたり、地域の文化や伝統を丁寧に伝えて下さる地域の方のご厚意や支えがあるからこそ感謝しております。これからも自然の中でのびのび遊び、地域行事や歴史・文化にふれる機会を大切に、子どもたちがこの手向地域が大好きで大切に思う心を育てていきたいと思っております。



～地域の自然環境を活かした保育を目指して～

いずみ保育園

「きらきらおひさまひかてる～みつつのおやまにかこまれて～とてをつなぐさんぼみち～でこぼこみちでもへっちゃらさ～ことりもむしもうたてる～いすみ～いすみほいくえんおもいでつくろう～」いすみ保育園園歌1番の歌詞です。

広い園庭、近隣のたんぼ道が子ども達の遊び場です。日頃より地域の方々のご協力により子ども達にたくさんのご支援をいただいております。毎年、野荒町の畑のおじさんからカブトムシの幼虫が届きます。たくさん幼虫をいただいたので、保育園の飼育だけでなく家に持ち帰って飼育をおこないました。他の保育園にもおすそ分けができました。「りっぱなカブトムシになったよ!」と、お父さん、お母さんからも大喜びの声も聞かれました。子どもも保護者も保育者も共に喜び、成長を感じられるように地域の皆さんと共に歩んでいるところです。



～心も体も元気に豊かに! 地域に見守られて～

貴船保育園

貴船保育園は、広々としてゆったりした保育室と月山を一望できる園庭で日々子ども達が元気に活動しています。特に地域の方々とのつながりと豊かな食の環境を元にした食育活動を大切にしており、子ども達が様々な事に気づき感動できる良い機会になっていると感じています。

園内の畑や花壇は地域のおじいちゃん・おばあちゃんにアドバイスやお手伝いをいただいております。おかげで園舎前の花壇には日々きれいな花を、畑ではたくさんの野菜が収穫できて子ども達も楽しむ事ができました。また今年は残念ながら実施できませんでしたが、例年は地域の高齢者施設を訪問し利用者の方々との交流も行い大変喜ばれています。11月の食育活動は地域の方にいただいた柿を自分達でさわっておいしくいただきました。「魔法の水」につけて置き「どのくらい待つのか?」「いつ食べる?」と楽しみにしていた子ども達です。いっぱい食べて大きくなあれ!



1・2・3のおすすめ情報

1 介護者の都合に合わせてご相談します

- ・事前に連絡いただき土・日・祝日 17:00以降も相談できます。
- ・ケアプラン(居宅サービス計画)を作成し、介護サービス事業者等への連絡調整や、各種手続きの代行を行う介護の専門職(ケアマネジャー)です。自己負担はありません。

2 おすすめショートステイ利用

- ・介護の大部分を占めるのが入浴・食事・排泄です。「施設に入れないかな・・・?」⇒「**ショートステイを試してから考える**」のもおすすめです。
- ・「介護者の健康を考えたとき?」⇒2泊3日のショートステイを利用してみましょう。
- ・ケアプランはその時に必要な介護が受けられるよう変更や調整をします。

3 介護と医療をつなぐケアマネジャー

- ・ご自宅で最期を過ごす方も新型コロナウイルス感染症等の影響を受けています。余命の限られた入院患者さんが、「どうしても家に帰りたい」「病院で一人で死にたくない、最後に家族や孫の顔を見ながら家にいたい。」と、退院し自宅へ戻りたいと希望する人が増えています。
- ・自宅では最期の時間を自由に過ごし制限も少なく、経済面でも良いこともある。
- ・家族は「この状態で帰れますか?」「苦しんだらどうしよう?」など、色々と不安を持ちます。
- ・自宅に帰っても、本人や家族へどんな状況で最期を迎えるのか?など、医師や訪問看護師から説明を受けながら自宅で安心して過ごせる支援があります。
- ・訪問看護師が自宅に来て医療的な処置など様々なことを行ってくれます。また、家族の精神的な支えになり、医師や病院との連携、24時間緊急対応もしてくれます。

居宅介護支援センターかみじ荘 TEL 62-2026

認知症カフェ「ちょっとござへ」を開催しました!

今年度、羽黒地域で初めて認知症カフェ「ちょっとござへ」を開催しました。「認知症ワンポイントアドバイス ~今日から出来る生活の工夫~」とのテーマで認知症を理解する研修会を行い、20名の方からご参加いただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で研修会のみで開催になりましたが、日常に役立つ講話でとても勉強になった、とのご意見が聞かれています。

来年度も、認知症がある方・介護している方・興味がある方、どなたでも気軽に参加できるカフェを開催する予定です。ぜひ、ご参加ください。



地域包括支援センターはぐろ TEL 64-8281

ご寄付 ありがとうございます

寄付金

平成31年4月から
令和2年12月まで

阿部 良一 様
金内 忠三 様

金野 誠一 様
佐藤 憲二 様

佐藤 みさ子 様
齋藤 静夫 様